

2019年度事業報告書

2019年 4月 1日から 2020年 3月 31日まで

特定非営利活動法人キドックス

1 事業実施の方針

<プログラムの質と成果の向上 若者編>

- ・障害福祉サービス（就労移行支援、就労継続支援 B 型）の支援内容について改善をはかり、職員研修を実施した
- ・キドックスカフェへの就労参加者数を増やした（前年2名から8名へ増加）
- ・情報が行き届きにくい層に対してのアプローチのため他支援団体との連携を強化した

<プログラムの質と成果の向上 保護犬編>

- ・ドッグシelterの運営システムの改善検討を行った
- ・カフェの来店客数増加に伴い、里親譲渡が促進された（前年9頭から12頭へ増加）
- ・茨城県動物指導センターや民間保護団体との連携強化をはかった

<収入財源の強化>

- ・生産活動（犬のフード、木工製品、カフェ）での自主事業収益の割合を増やした
- ・カフェの生産活動内容を見直し、スイーツの製造販売を行った（2019JTNP O助成事業）

<職員の人材育成>

- ・スタッフ研修、ボランティア研修の採用システムを見直し、研修マニュアルを策定した（2018ドコモ市民活動団体助成事業）

<子ども達への道德教育活動>

- ・自然体験や動物愛護の道德教育プログラムの内容充実と広報を行った（2019ドコモ市民活動団体助成事業）

<その他>

- ・認定NPOの取得に向けた手続きを行った
- ・ホームページのリニューアルを実施（花王ハートポケット倶楽部「2019年度茨城地区地域助成」事業）

2 事業の成果

主に、以下の事業を実施した。

- 引きこもり・不登校の若者向けの自立支援・就労支援事業の実施
- 指定障害福祉サービス（就労移行支援事業、就労継続支援 B 型事業）の実施
- 保護犬の家庭犬トレーニングや心身のケア、保護犬譲渡促進事業
- 講演活動、啓発活動など

■ 2019年度の利用者数・犬頭数

2019年度(2019/4/1-2020/3/31)		
人	総利用者数	86
	定期通所利用者数	24
	延利用者数（定期利用者のみ）	2002
	進路決定者数	5
	進路決定率(%)	21%
犬	総保護数	19
	総譲渡数	12

■ 2013年5月1日～2020年3月31日 までの約7年間の集計

開始時(2013/5/1)から現在まで（一般向けプログラムのみ）		
人	総利用者数	232
	定期利用者数	52
	延利用者数	5755
	進路決定者数	19
	進路決定率(%)	37%
犬	総保護・トレーニング数	45
	総譲渡数	38

※ 年度別集計のため、プログラム成果にタイムラグが生じるため（例えば、プログラム参加した翌年に就労決定等）、過去の年度も含めた集計を掲載しています。

■ 2019年度の事業別の活動実施回数・利用者数

事業名	活動カテゴリ	実施回数(回)	利用者合計 (延人数・頭数)
①引きこもりや不登校の当事者及びその家族への支援事業 /捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業	自立支援いぬのいえ	103	53
	新規利用説明会	随時	55
	1日体験	随時	28
	お手紙会員	5	311
	交流イベント	3	40（※現通所者は カウントから除く）
	面会相談・保護者相談	随時	27
②障害者の日常生活及び社会生活を総合的	就労移行支援事業	250	1351

に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業 /捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業	就労継続支援 B 型事業	250	598
	キドックスカフェ	146	2390
③ 子ども達への道徳教育・動物愛護教育・自然体験事業	動物介在活動	3	241
④ 捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業	犬の保護・管理頭数	随時	19
	譲渡数	随時	12
⑤ 捨て犬猫の保護やケア活動を行う他団体のサポート事業	今年度は実施なし	—	—
⑥ 若者自立支援ドッグプログラムの企画・運営・コンサルティング事業 / ⑦ 若者自立支援ドッグプログラム広域的普及のための啓発活動及び講演事業	DP 講演会	12	287
	取材・見学対応	見学ツアー毎月1回 /その他、毎月随時	180
	啓発イベント/交流会等	3	不特定多数
その他	ボランティア参加	随時	89

3 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位: 千円)

①引きこもりや不登校の当事者及びその家族への支援事業	保護犬の世話やトレーニング、畑作業、造園、木工製作等を通じて、ひきこもりや不登校の若者へ自立支援・就労支援を行った。	(A)週2回 (B)キドックスファーム (C) 1人	(D) ひきこもりや不登校の若者 15歳～39歳 (E)別表に記載	261
②障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	①の事業の引きこもりの若者たちのうち、障害のある方に対して、就労移行支援事業、就労継続支援 B 型事業のサービス提供を行った。	(A)週5回 (B)キドックスファーム・キドックスカフェ (C) 6人	(D) ひきこもりの若者 15歳～39歳 (E)別表に記載	18407
③子ども達への道徳教育・動物愛護教育・自然体験事業	学童期～高校生の子ども達が、犬を通じて命の大切さを学べる教育プログラムを実施した。(※今年度は実施せず)	(A) 3回 (B)各教育機関 (C) 1人	(D) 学童期～高校生の子どもたち (E) 241人	0
④捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業	保護犬に家庭犬トレーニングとケアを行ったのち、保護犬と出会えるカフェ「キドックスカフェ」にて里親募集を行った。	(A)週7回（カフェは週3回） (B)キドックスファーム・キドックスカフェ (C) 6人	(D) 犬をこれから飼いたい全ての世帯 (E) 別表に記載	0（②と同一実施のため）
⑤捨て犬猫の保護やケア活動を行う他団体のサポート事業	今年度は実施なし	実施なし	実施なし	0
⑥若者自立支援ドッグプログラムの企画・運営・コンサルティング事業	ドッグプログラムを行いたい・興味があるという方へのコンサルティングや見学受け入れ	(A) 別表に記載 (B)キドックスファーム (C) 1人	(D) 活動に興味がある全ての人 (E) 別表に記載	0
⑦若者自立支援ドッグプログラム広域的普及のための啓発活動及び講演事業	ドッグプログラムの具体的な内容や成果・実績についての講演会の実施、新聞・ラジオ・テレビ等メディアからの取材の受け入れ	(A) 別表に記載 (B)キドックスファーム (C) 1人	(D) 活動に興味がある全ての人 (E) 別表に記載	3

(2) その他の事業
実施せず

以上